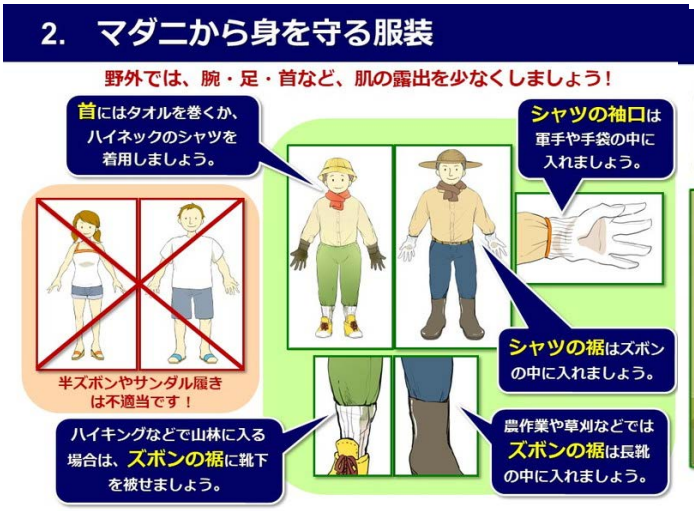
ダニ媒介性疾患 Q&A

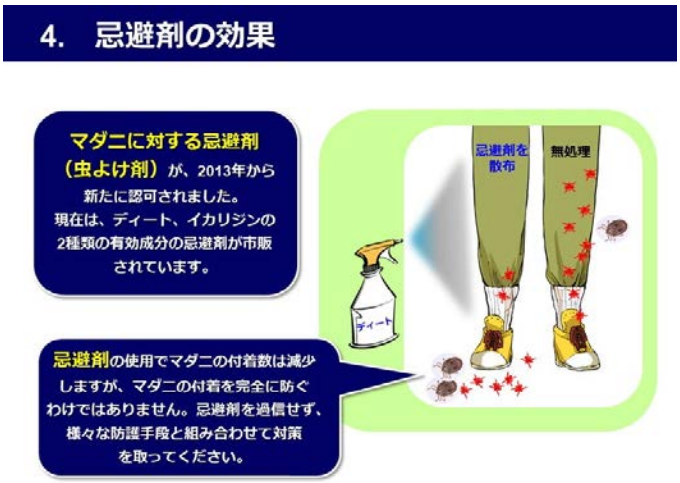
Q1：マダニはどこにいますか

A1：

Q２：人がマダニに咬まれないようにするには

A2：





Q３：マダニ媒介性感染症にはどんなものがありますか

A3：

参考資料 1)　マダニの分類とマダニ媒介感染症

マダニは、世界中に800以上の種が知られています。そのうち日本には47種が生息しています。

節足動物門 ― ダニ目 ― マダニ類

マダニ科（5属47種）

- マダニ属 *Ixodes*
- チマダニ属 *Haemaphysalis*
- キララマダニ属 *Amblyomma*
- カクマダニ属 *Dermacentor*
- コイタマダニ属 *Rhipicephalus*
  (ウシマダニ亜属 *Boophilus*を含む)

ヒメダニ科

- ヒメダニ属
- カズキダニ属

マダニが媒介する感染症

( ) 内は病原体の種類

- 日本紅斑熱（リケッチア）
- Q熱（リケッチア）
- ライム病（スピロヘータ）
- ボレリア症（細菌）
- 野兎病（細菌）

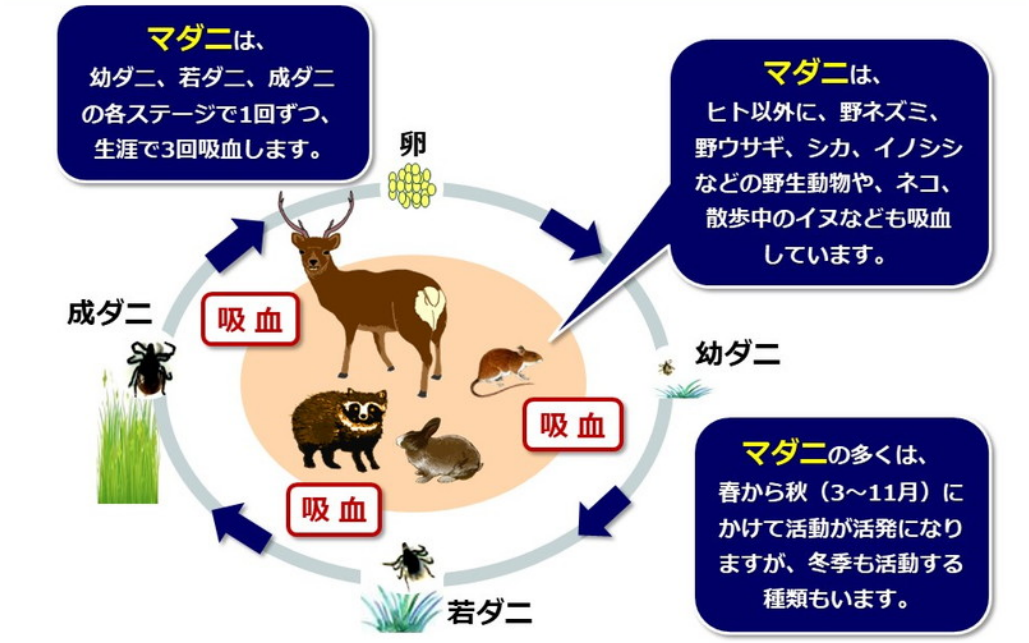
- 重症熱性血小板減少症候群 SFTS（フレボウイルス）
- ダニ媒介性脳炎（フラビウイルス）
- キャサヌル森林病（フラビウイルス）
- クリミア・コンゴ出血熱（ナイロウイルス）

・・・・・など

Q4：マダニの生活環

A4：

参考資料 3)　マダニの生活環



Q5：犬や猫に咬着しないようにするには

A5：

② イヌネコにはマダニ予防剤（完全な忌避剤ではない）を定期的に服用（外用、内服）

②散歩から帰ってきたら体チェック（ブラシ、テープ等）

③咬着していたら、手袋をして、マダニの顎が残らないように顎のあたりをピンセット等
　ではさみ、マダニを決して潰すことのないように回転しながら取ること

③ ライム病などの細菌感染症も可能性がありますので、抗生剤の投与を数日間
　皮膚病変があれば、ドキシサイクリン、アモキシシリンなど 14 日間

Q6：SFTS に感染した猫（犬）から人が感染した例があるが、他のダニ媒介性感染症は大丈夫？注意点はあるか？

A6：

① イヌやネコに噛まれて発熱した場合は医療機関に受診のこと。その際、必ずマダニに咬まれたことを伝えること

②まだ不明な点が多いため、むやみに口移しや口を舐めさせないこと

③ダニ媒介性脳炎は全世界で年間１万人前後の患者がいて、長年の疫学的知見があるが、
　犬・猫からの感染報告はない。

Q7：マダニを採取する際は手袋、マスクはした方が良いか

A7：ダニ媒介性感染症は吸血されない限り感染しません。
　　他の衛生的な面を考えると手袋の着用は推奨。

イラストの出展は国立感染症研究所マダニ対策パンフレット「マダニ対策、今できること」